



和佐だより 3月号

和歌山市立和佐小学校

令和7年(2025年) 2月20日発行

(学校長) 結城 将光

本年度、1年間ありがとうございました！！

保護者の皆様、そして地域の皆様、また、学校にご尽力いただいているボランティアの皆様、見守り隊の皆様、さらに自治会の皆様方、さいごに、学校運営協議会の皆様方、すべての関係者の方々のご尽力やご協力やご支援もあり、今年度もあと1ヶ月で終わりを迎えようとしています。残り僅かになりましたが、大きなけがや事故もなく、子ども達が元気で健康で過ごせることを強く願っています。

今年度も、例年通りの行事を行ってまいりました。中でも、今年度5年ぶりに「和佐地区の防災訓練」と「ありがとう集会」が実施されたことが特に印象に残っています。関係者の方々の活動ぶりに、和佐地域の団結力を強く感じました。来年度は、「地域の文化まつり」もいっしょに開催されれば、児童たちもより地域の方々とのふれあいができ、地域の魅力を感じるよい機会になると思いました。地域の関係者の方々大変な作業、本当にありがとうございました。

また、市内の小学校や幼稚園への公開授業提案も、ふたば学級【特別支援教育】、そして3年1組と幼稚園(年長)【幼小連携】において行ってまいりました。これ以外にも各学年で校内研究授業を行い、研鑽を積んできました。どの授業も、わが校の児童の課題である、「自己肯定感を高める」ことを目標として励んできました。

本校は、生活科・総合的な学習の時間を研究教科として4年前より研究していますが、この教科を研究する理由は、前述した自己肯定感を高めようとする考えと、研究教科の学習段階で児童に自信ややる気を持たせ、その上、他教科においても主体的な学習の構えを抱かせながら、学力向上を最終目的と考えています。

このような理論のもと、日々、話し合いを重ねながら教育活動を進めていますので、保護者の皆様にも、これからご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

先日、本校園では、幼小合同の学校運営協議会を行いました。地域の関係者の方々やPTAの役員の方々に参集していただきました。今年度の学校側の取組や課題などを話し合い、来年度に向けての方針について検討する協議会なのですが、その中で、ある委員の方より「和佐の子はよく挨拶をしてくれる。それを見ていると、学校の教育姿勢がよく分かる」と仰っていただきました。それを聞き、子どもの姿が、地域の評価に繋がると改めて感じさせられました。

これからも、「地域の中の学校」としての立場を重く受け止め、地域や保護者より信頼される学校を目指して来年度も教職員一同一丸となって頑張りますので、何卒、ご理解ご協力のほどお願いします。

さいごに、もうすぐ6年生の卒業式を迎えますが、有終の美を飾って卒業されることを心より願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、1年間ほんとうにありがとうございました。

【校長 結城 将光】



【保護者様へのお知らせ】

●4月より、給食の牛乳のストローがなくなり、直飲みになります！！

来年度の4月より、業者からのストロー配給がなくなります。

つきましては、全校児童、牛乳パックの口を手で開け、直接のみ口から飲むことになります。

全国的に、SDGsの考えで、環境保全の立場より、このような流れになると教育委員会の方よりお知らせがありましたので、どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いします。





令和7年



の 予 定



日	曜日	行 事 等
1	土	～避難の約束～ お おさない か かけない し しゃべらない も もどらない
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	ALT・いじめなくそうデー・委員会
6	木	SC
7	金	
8	土	体育館の使用はできません 2月28日(金)～3月17日(月)
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	○お別れ式(運動場) 1年生から3年生と6年生との お別れの式です。 8:15～8:25 ○卒業証書授与式(体育館) 4年生・5年生も出席します。 9:00～10:30(予定)
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	お別れ式・卒業式
18	火	卒業式場片付け
19	水	
20	木	春分の日
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	終業式(11:00下校)
25	火	
26	水	◎離任式について ・児童は、7:45～8:10の間に登校 ・1年～4年生は、8:40ごろ下校 ・5年生は、9:30ごろ下校予定
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	離任式
予 4 定 月		○令和7年度 1学期の始業式 4月8日(火) ○令和7年度 入学式 4月9日(水)



【登下校時刻のお知らせ】

○3月14日(金) 卒業式準備

・6年生のみ 13時下校

・1～4年生 14時下校

・5年生 卒業式準備終了後下校

○3月17日(月) 卒業式

・6年生は8時00分登校

・在校生は8時10分までに登校

※1～3年生はお別れ式終了後すぐに下校



保護者様

和歌山市立 和佐小学校
学校長 結城 将光

令和6年度「学校評価アンケート」(児童・保護者)集計結果について

平素は、本校の教育活動に、ご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。

お忙しい中ご協力いただきました「学校評価アンケート」の児童・保護者の集計結果をまとめましたので、報告させていただきます。

【児童アンケート結果】

(単位は%)

	項目	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
1	わたしは学校が楽しい。	46.5	42.4	10.0	1.1
2	わたしは友だちとなかよくしている。	62.8	32.7	4.5	0
3	わたしは毎日の勉強がわかる。	33.5	43.1	20.1	3.3
4	わたしはあいさつができる。	43.1	43.9	11.9	1.1
5	わたしはそうじをていねいにしている。	48.0	39.0	9.3	3.7
6	わたしは学校で命の大切さや社会の決まりを教えてもらっている。	57.2	33.8	6.3	2.6
7	わたしはかぞくに学校のできごとをよく話す。	48.0	29.0	16.0	7.1
8	わたしの学校はきれいで過ごしやすい。	33.1	40.5	19.0	7.4
9	わたしは早寝早起きができている	33.5	26.8	22.3	17.5
10	わたしは読書をしている。	34.2	27.9	23.4	14.5

【児童アンケート集計より】

「1.わたしは、学校が楽しい」の項目は、肯定的な意見が 88.9%で、「2.わたしは友だちと仲よくしている」は 95.5%という結果となりました。高い割合で、友だちと仲良く生き生きと活動してくれていることは嬉しく思います。その反面、「学校が楽しい」と感じていない児童も 10%強居ることも分かりました。そのような児童が無くなるように、私たち教職員は児童の様子をしっかりと把握し、児童に寄り添って指導していかなければならないと考えています。

「3.わたしは毎日の勉強がわかる」は 76.6%います。今年度も、生活科と総合的な学習の時間を研究の中心として取り組んできました。本校の課題は、基礎学力の定着や自己肯定感の低さからくる自信の無さにあります。本校の考えは、この研究教科を通し、児童の主体的な学びの姿勢の構築を図り、他教科における学習への粘り強さを身に着けさせようと取り組んでいます。わかる喜びをすべての児童に行き渡らせ、学力向上に尽力したいと思います。

「6.わたしは学校で命の大切さや社会の決まりを教えてもらっている」は 91%います。今後も、道徳の学習だけでなく、日々の学校での教育活動の中で習得していけるよう、教職員全体で共通理解を図りながら取り組んでいきたいと思っています。

「9.わたしは早寝早起きができている」の肯定的な意見は 60.3%でした。昨年度と比較すると、6.6P も下がっています。本校には、相変わらず遅刻して登校している児童が何人かいる現状です。毎朝の遅れは、生活の乱れや学力の乱れに繋がります。「生活リズム調べ」の結果でも分かれますが、高学年ではスマホやパソコン等の電子メディアの利用が早寝早起きができない原因の一つになっているのではないかと思います。また、1年生時の達成率の低さも前にお伝えしていますが、今一度改めて家族で生活習慣について話し合ってみることも大切だと思っています。学校でも、睡眠時間の大切さについて意識付けができるように、これからも指導していきたいと思っています。

「10.わたしは読書をしている」は約60%です。本校の図書館は、公民館や地域のボランティアの方々が来校し、いつもきれいに使いやすいように整理してくれたり、ご寄付等で新しい本を買ったりしています。また、子ども達に親しみやすくするために、図書館の扉を外して常時フルオープンにもしています。子ども達には、どんどん図書館を訪れて、たくさん本に親しんでほしいと思っています。

ほんの少しでも、本に触れることで、新しい知識、新しい感性が身につきます。ご家庭でも、図書館を利用して、本に親しむことを是非ご家庭でも推奨していただければと思います。

【裏面あり】

【保護者アンケート結果】

(単位は%)

項 目			とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない	わからない
学校全体の教育力について	1	学校はホームページや各種お便り等を通じて子どもの様子を伝えている。	18.5	68.5	10.6	0.4	2.0
	2	学校は子どもに分かりやすい授業をくふうしている。	15.4	57.9	14.2	2.8	9.8
	3	学校は子どもの安全・保健管理のための取組を行っている。	12.6	63.4	13.8	2.8	7.5
	4	学校は相手の気持ちを考える心を育む教育を行っている。	13.4	60.2	10.6	4.7	11.0
	5	学校は子どもの個性や気持ちが認められる場となっている。	12.6	62.2	13.0	4.7	7.5
	6	学校は子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る教育を行っている。	12.6	67.7	7.9	2.8	9.1
	7	家庭・地域は小学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携協力している。	8.7	67.7	11.8	3.1	8.7
	8	学校施設は教育的配慮がなされ使いやすい。	7.1	59.1	16.5	4.3	13.0
子どもについて	9	子どもは毎日楽しそうに学校に通っている。	29.9	55.1	12.2	1.6	1.2
	10	子どもは基礎的な学力が付いていると感じている。	16.5	59.8	16.9	5.5	1.2
	11	子どもは小学校での出来事をよく話す。	24.8	48.8	20.1	5.1	1.2
	12	子どもは、挨拶ができています。	19.3	56.3	16.1	2.8	5.5
	13	子どもは早寝早起きの基本的生活習慣が身についている。	24.8	48.0	18.5	7.1	1.6

【保護者アンケート集計より】

まず、『学校全体の教育力について』では、「1.学校はホームページや各種お便り等を通じて子どもの様子を伝えている」は、肯定的な意見は 87.7%でした。今後も、子どもたちの活動の様子や本校の教育活動等のめざすものを保護者方々や地域の皆様に発信できるよう努力したいと思います。

「5. 学校は子どもの個性や気持ちが認められる場となっている」は 74.8%という結果でした。どの子も伸びたい！認めてほしい！という気持ちはあります。子ども一人一人のシグナルをキャッチして、子どもの存在価値が生きするような学級経営を進めていけるように努力したいと思います。

さらに、「6. 学校は子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る教育を行っている」は 80.3%でした。この教育が一番重要であると考えています。自他の生命の大切さ、社会性の育成がなければ人間は真っすぐには育っていきません。学校でも、子どもたちの心を育てる教育を今後も大切にし、安心安全な学校を目指します。

次に、『子どもについて』の項目ですが、「9. 子どもは毎日楽しそうに学校に通っている」は 85%でした。大方の子どもたちが、学校生活を楽しく思ってくれていることに嬉しく思います。しかし、約 14%の児童は否定的なところもありますので、先述しましたが、子ども一人一人の個性や良さを大切にして、誰もが楽しく思える学校づくり、学級づくりを目指していきたいと思います。

「13. 子どもは早寝早起きの基本的生活習慣が身についている」は 72.8%となりました。今後も、子どもたちの健全な育成のために、ご家庭でも生活習慣について、お子様と話し合っただけければ幸いと思います。

以上、アンケート結果をお伝えしました。まだまだ努力すべき点がありますが、「子どものために…」をモットーに教職員一同、尽力していきたいです。これからも、児童や保護者の皆様に安心していただけるような学校を目指して、1 年の振り返りを生かし、改善案を模索していきますので、どうぞ今後共、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

(校長 結城 将光)